

ヒューマンフェスタ2016

平成28年1月30日
IN コピスみよし

《テーマ》「親ばか」のススメ～子どもの才能を引き出す法則とは～

全盲で生まれた息子を前に、絶望と不安の中、この子の将来を考え、ハンデに負けて下を向くのではなく、前向きに生きてほしい。何か夢中になれるものはないかと手探りで子育てをスタートする。

音楽の才能に気づいたのは、生後8ヶ月頃、ショパンのピアノ曲のCDをかけると、同じ曲でも演奏者が違うと反応が違う。このことから「この子は演奏者の違いがわかる耳を持っているのだ」と気づく。小さなピアノを与えて自由に遊ばせた。小学生の頃ピアノコンクールで優勝し、「いつか世界の舞台に立てたらいいね」と親子で夢を語っていた。

「明るく、楽しく、あきらめない」をモットーに、「人と比べない、できないことはゆっくり取り組もう、本物に触れさせたい」と美術館、公園、スキーなどどこにでも連れて行き経験させた。風が好きで「今日の風は何色？」と聞かれ、その感性に感動する。花を見ることはできないけれど、においをかぐことも触ることもできる、見えないものの大切さを彼から教えてもらった。

子どもの才能を引き出すには、常に子どもの可能性を信じ、少しでも良いところはどんどんほめて、「丈夫、きっとできる」とポジティブな言葉で背中を押してあげ、「親自身が明るく楽しく、子どもの夢を育ててあげましょう」という言葉が心に残った。



辻井いつ子さん

平成27年度

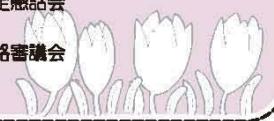
三芳町男女共同参画推進会議 活動報告

推進会議では、毎月の定例会議(第2金曜日、午後7時から9時)の他、次の様な活動をしてきました。

- 6月23日～29日 全国男女共同参画週間(藤久保公民館にてパネル展示)
- 6月24日 男女共同参画社会づくりに向けての全国会議(4名)
- 6月27日 三芳町男女共同参画ワークショップ
- 8月20日～21日 国立女性会館主催男女共同参画推進フォーラム(又エック7名)
- 10月9日～10日 日本女性会議2015倉敷(3名)
- 1月30日 ヒューマンフェスタ2016(辻井いつ子氏講演)
- 3月1日 情報誌「まなざし」第14号発行
- 3月12日 まちづくりフェア出展
- 男女共同参画基本計画策定部会 4月30日・7月6日・7月27日・8月31日・10月8日

●その他下記の会議に委員を派遣しています。

- ①防災会議
- ②子ども・子育て審議会
- ③社会教育委員会
- ④社会福祉協議会評議員
- ⑤下水道審議会
- ⑥被表彰者選考委員会
- ⑦総合計画審議会
- ⑧行政改革懇談会
- ⑨三芳町男女共同参画基本計画策定懇話会
- ⑩行政相談委員
- ⑪まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会



平成28年4月から

みよし男女共同参画プランがスタート

(第3次三芳町男女共同参画基本計画・三芳町DV防止基本計画)

丸1年かけて第3次みよし男女共同参画プラン(略称、参画プラン)を検討してきました。この参画プランの基本的な考え方方は「思いやりと自分らしさを大切にするまち 三芳」を基本理念としています。

そのためには何を目標として、何を具体化したらよいかを考え、次のような項目をたてました。

基本目標

- I 誰もが共に参加できるまちづくり
- II 誰もがいきいきと暮らせる環境づくり
- III 男女平等の意識づくり

三芳町DV防止基本計画として、IIの中に配偶者等からの暴力防止及び被害者の保護・支援の推進を含めました。

取り入れたいことは沢山ありますが、①できるだけ読みやすいシンプルなものにする、②DV防止(配偶者等からの暴力防止)計画を盛り込むことを重点として作成しました。

出来上がった参画プランは、性・年齢・国籍・障害の有無等にかかわらず、誰でも地域の活動に参加し、地域の一員であることを表現しました。男女共同参画社会という言葉は難しいけれど、「誰もが人として大事にされる社会」として考えていただけたいたいと思います。

私たち男女共同参画推進委員は素人集団です。形の良いものはできませんでしたが、作る過程を大事にしてきました。できるだけ住民の意見を取り入れて作ることが大事だと思い、ワークショップ、アンケート、懇話会、他市の計画を参考にし討議を重ねてきました。

平成28年4月から平成35年の8年間使われますが、時代の変化や、進捗状況によって見直しが必要になってくるかもしれません。どうぞ様々なお立場からご意見をお寄せくださいますよう期待しています。・・・男女共同参画推進委員一同・・・

●●委員の任期満了にあたって提言書を提出します●●

三芳町男女共同参画推進会議では、任期満了時にこれまでの活動をふまえて、提言書を町長宛に提出しています。

6度目の提出になる今回(平成26・27年度)は、新たに策定する第3次参画プラン行政にどう反映するか、どの様に進めいくかを中心に提出する予定です。



前回
提言書提出時

